



2020. 7. 20 ひなご幼稚園園長 神戸洋美

もうすぐ夏休み

例年ですと梅雨明けと同時に夏休みが始まりますが、今年はコロナの関係で、夏休みの開始時期が遅れ、更に事情が複雑です。それは、各市町で小中学校の夏休みの期間がバラバラなのです。

幼稚園が関連している市町を調査すると、いち早く始まるのが名古屋市で7月21日～8月16日、その次が瀬戸市・尾張旭市で8月3日～8月21日、春日井市は8月6日～8月19日と発表されました。理由は新型コロナウイルス感染症対策の為に実施した臨時休業中の授業時間数を回復するための変更とあります。幼稚園は特に授業は関係ありませんが、小学校等に通うお兄さんお姉さんとのバランスも考えながら、非常に悩んで夏休み期間を決定させていただきました。大変申し訳ありませんが、全ての地域と合わせることは不可能なため、小学校とずれている地域もありご迷惑をおかけします。ご理解をお願い申し上げます。



本来、夏休みは日本の気候に合わせて、梅雨が明けた後の猛暑の間、家庭で過ごし、立秋が過ぎ秋の気配が漂って来た頃から2学期が始まる、というものでしたが、今や事情はすっかり変わってしまいました。特に今年はコロナの影響で夏休みが短くなってしまい、授業の遅れや受験生の事を思えばしょうがないと思いますが、梅雨が明けてしまうと炎天下での登下校になり児童生徒皆さんの熱中症が心配です。7月末まで梅雨明けしない方が気温もあまり上がらず、子どもたちにとっても助かるのでは、と思いますが・・・

幼稚園は4・5月通園期間がわずかだったため、その分、7月の保育を月末まで行います。このまま7月末までずっと雨降りでは幼稚園で水遊びが出来ない、と気持ちは複雑です。園では、熱中症対策のため戸外遊び時にはマスクをはずすようにし、園舎の軒下にはミスト装置を設置して、子どもたちがいつでも涼を取ることが出来るように準備しました。今年は、プール設置はありませんが、プラスチック製のたらいで水遊びを行っています。もちろん、「新しい生活様式」に従って、感染予防対策を実施しながら進めていきます。



テラス大改造

満3歳児クラス（さくら組）はすでに始まっておりましたが、今年度より2歳児クラス（たんぽぽ組）も始まりました。但し、年齢で分け3歳児になったらさくら組へ移動となると、クラスの数人が偏ってしまうことと、環境の変化で子どもたちが不安になってしまうため、最初から固定のクラスにしてあります。またカリキュラムの内容によっては、2クラス一緒に活動を行い、担当教諭の人数を増やして目が行き届くようにしています。机やイスも小さいお子さんに合ったサイズを揃え、環境整備も行いつつ保育を進めています。

過日、担任からこんな提案がありました。園舎の堤防側のテラスには花壇があります。その花壇をなくして、テラスで水遊びが出来るように改造してほしいと提案がありました。その理由として2・3歳児にとって、部屋からすぐに出て遊ぶことができるという利点があります。さらに今年度は大きなプールを組み立てないので、テラスでの水遊びとなりますが、密を防ぐために各クラスで時間を区切って使用すると、時間が短くなってしまいます。でも、水遊び場が二つあればゆったりと使うことが出来ます。

早速、園の職員で解体工事をし、ホームセンターで材料を購入、DIYで水遊び場がリニューアルオープンしました。お天気の良い日は運動場側と堤防側で、水遊びをする子どもたちの歓声が響いています。水遊びのおもちゃで水をかけあったり、たらいの中に浮かべたりして、暑さをしのいでいます。その様子は幼稚園のホームページに掲載してありますので、ご覧いただければと思います。